

新型コロナウイルスの感染が拡散していますが、皆さんお変わりはありませんか。今年も総会の準備をしていましたが、新型コロナウイルスの感染が心配される状況に鑑み、参加いたしました皆様の健康と安全を考慮し、誠に勝手ではございますが延期にさせていただきました。

なお、今総会で予定していただきました本会及び母校を励ます会の会計状況は添付資料にて報告とさせていただきます。また任期満了となる役員の改選は、次の総会まで延期とし、それまでは現役員にて務めさせていただきます。

楽しみにされていた皆様には申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染も收まり、お元気な皆さんと新年会でお会いするのを楽しみにしています。

東京片貝会 第61回総会 延期！



東京片貝会
責任者 本田秀幸
大田区南久が原2-32-10
電話090-4831-5580

片貝町民駅伝大会	於 片貝小学校	監督芝、走者本田ら 8名	11 / 10
理事会	於 新潟県人会館	本田会長以下 11名	11 / 10
・経過報告	本田会長以下 19名	11 / 17	11 / 10
・新年会打合せ	12 / 15	12 / 15	11 / 10
理事会	於 新潟県人会館	本田会長以下 11名	11 / 10
・案内状	12 / 15	12 / 15	11 / 10
・会報発送	12 / 15	12 / 15	11 / 10
・役員任期満了の件	12 / 15	12 / 15	11 / 10
役員忘年会	於 吉池	本田会長以下 23名	12 / 15
東京片貝会新年会	於 東京グリーンパレス	1 / 26	12 / 15
会員 51名	来賓 1名		
理事会 4 / 19	コロナで中止		
総会延期と会則の議事対応			
会長・副会長で協議決定			
H P掲載、片貝関係者に延期			
を連絡、会報は通常発行。			

会の動き



「故郷や 老いし心に
今もある」 (修次)

東京片貝会第四代会長の阿部修次さんのご紹介です。

東京片貝会が、戦前育ちから、戦後育ちへとの世代交替わりに心血を注いで、献身的に努力を頂きました。スポーツ好きの熱血少年は、戦後の大きな変化と共に豪快にすごされました。小学生で終戦を迎えた校長先生が、教育の間違いを泣きながらお詫びをされた姿に感動され、人生が進みます。その源には、努力、人(仲)

ムの卸業をされ、七十七歳で現役を引退されました。東京片貝会の会長は、平成六年から十年間務められました。若い人達にも好かれる近代的な会へ、ふるさと片貝と旺盛な行動力と共に、沢山の味の濃いお付き合いをと、

阿部さんが、生涯の師と仰ぎながら都立日本橋高校(定期制)へ入学、生徒会を立ち上げ、卒業式には、在校生から感謝状を頂くという活躍でした。さらに同窓会を創立され、五十年間会長職を務められました。アルバイトと選学金で法政大学を卒業され会社を設立、その後アイスクリー

間)好き、稀なる包容力そしてスポーツ万能の行動力を感じます。

人物探訪 第六回 立志級友会 阿部修次さん

その功績の一つとして、新潟県人会、片貝町協議会から功労賞、感謝状が贈られています。語るもつきませんが、修次君は、人と為り極めて、すぐれた人、珍しい位です。語るもつきませんが、片貝が生んだからです。」

東京片貝会は、阿部さんの活躍で生き返り現在を迎えています。

「故郷や 父母在りし日
山や川」 (修次)



記 陽光会 小宮善興

朗志会(昭和30年卒)は、11月18日19日、越後湯沢温泉で祝寿の同級会を開催し、29名が集まりました。

宴会ではみんな笑顔、笑顔の会となりました。2次会はカラオケで歌い踊り、翌日昼食後、傘寿での再会を約して散会しました。

同級会だより

世界中が外出禁止状態で、観光や飲食、芸能が動けなくなつており、製造も沈滞して収束に長くかかると予想されることから世界大恐慌の再来かと恐れられています。

今年の花火大会も川の長岡、海の柏崎とともに中止となり、片貝まつりも開催が検討されています。有効な薬が切に待たれます。

(本田紘一郎さん)

故郷の木遣りに心をこめて

新年会開催

於 令和2年1月26日
東京グリーンパレス

令和最初の新年会は、1月26日（日）に昨年に引き続き東京グリーンパレスにて行されました。新年会には、ご来賓として片貝煙火工業代表取締役本田正憲様を含む総勢51名が出席しました。

最初に芝強（十九伸会）副会長が開会の辞を述べ、次に本田秀幸（永遠会）会長から創立60周年実行委員会のご報告をいたしました。

そして、米賓の本田正憲様

から、「今日は東京に着いたから雨、片貝の方が天気が宜しいです。いつもの年と違い、片貝は全く雪がございません。ゼロでございます。山の苗場も雪が少なく、夜中に降雪機で滑走できるどこだけに雪を作っている状態です。それと先ほど、実行委員長の芝さんから話が有りましたように、昨年は本当に皆さん熱い思いで、色々と片貝まつりを盛り上げて頂きました。今年もB.S.フジで10口に生中継を計画しております。」とその後、慰十六会の小宮二



【来賓出席】（敬称略）	本田正憲（片貝煙火工業代表取締役）
【会員出席者】（敬称略）	（昭和17～30卒）
阿部修次、神林勝夫、大塚順一、荒木ムツ、石橋行夫、佐藤祐一、黒崎勝、吉原宏、吉原武夫	（昭和31～39卒）
浅田正行（昭47年卒）	（昭和40卒～）
大塚國夫、大矢佐知子、小野塚清、黒瀬良子、小宮善興、芝満雄、諸我時夫、安達弘、五十嵐哲郎、工藤イツ、黒崎正雄、小宮三郎、芝文夫、山家恵美子、木村隆、本田秀幸、松井京子、吉原敏明、小野塚和夫、芝強、佐藤正志	（昭和40卒～）
相崎俊夫、太刀川和雄、安達徹、阿部清、小林和弘、安達裕子、安達亮一、早川芳枝、内藤富美子、藤塚弘、藤塚伸雄、安達智子、徳永隆浩、徳永雅史、安達良喜、堀井ひとみ、佐藤潤、吉田貴裕、友田啓、白石知子、名塚孝雄	（昭和40卒～）
（東京片貝会へのご寄付）	（東京片貝会へのご寄付）
左記の方々から東京片貝会へご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。（敬称略）	左記の方々から東京片貝会へご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。（敬称略）
（令和元.1.1～2.3.31）	（令和元.1.1～2.3.31）
太刀川三郎（15）、阿部修次（21）、大坂照子（25）、安達隆（28）、芝満雄・小宮善興・大塚國夫（31）、安達弘（33）、五十嵐哲郎（35）、松井京子・	太刀川三郎（15）、阿部修次（21）、大坂照子（25）、安達

本田秀幸（37）、安達徹・小林和弘（41）、安達亮一（42）、内藤富美子・藤塚弘（43）、徳永隆浩（52）、友田啓（58）、本田正憲（片貝）	和弘（41）、安達亮一（42）、内藤富美子・藤塚弘（43）、徳永隆浩（52）、友田啓（58）、本田正憲（片貝）
（会員短信）	（会員短信）
高橋則夫（昭37年卒）	高橋則夫（昭37年卒）
渡辺幸子（昭25年卒）	渡辺幸子（昭25年卒）
山家恵美子（昭35年卒）	山家恵美子（昭35年卒）
小山佐江子（昭47年卒）	小山佐江子（昭47年卒）
吉田邦男（昭38年卒）	吉田邦男（昭38年卒）
太刀川三郎（昭15年卒）	太刀川三郎（昭15年卒）

手数料50T円も使用料50T円も節約です！	施設内で元気に過ごしていまます。長男代筆
東京片貝会の年会費は二千円です。郵便振込のみは窓口よりできます。	2020年は片貝祭り、還暦の年になります。出来るだけ片貝に帰り、準備にも参加して、福寿会同級生とたくさんの方に会おう。
中島イヅ（昭17年卒）	深江久美子（昭48年卒）
（東京片貝会へのご寄付）	（東京片貝会へのご寄付）
中村恵美子（昭23年卒）	（東京片貝会へのご寄付）

「雪国で手塩にかけて作った”白い宝石”」

米どころ雪国おぢやでつくられた“魚沼産コシヒカリ”
清らかな水と肥沃な土地で丹精込めて作った逸品です。
おいしさと安心を追求した黄金色の稻穂から精米された
”白い宝石たち”
その炊きあがりの艶と風味の良さは魚沼産ブランドの名にふさわしい逸品です

詳細は
⇒ JA 越後おぢや 検索

JA 越後おぢや
〒947-0031
新潟県小千谷市土川1-12-25
☎0258-83-3425

私たち、お客様のハコぶと演出、そして想いをかたちにする集団です！

段ボール・プラ段・花火玉皮 …

フーゲツ 検索

段ボール製家具・遊具 …

段屋風月 検索

小千谷市片貝町2489-1
電話 0258-84-4141

夜空にロマンを
世界一四尺玉

有限会社 片貝煙火工業

代表取締役 本田正憲

〒947-0101

新潟県小千谷市片貝町6529-1

☎ 0258-84-2076

FAX 0258-84-3516

http://www.katakai-enka.co.jp

母校を励ます会 お知らせ

温かいご支援、ありがとうございます

母校を励ます会では、毎年小・中学校への図書費の贈呈と同窓生による教育講演会を実施しております。八十歳、九十歳を過ぎても片貝を想い、片貝つ子の活躍を願う会員の皆さまの心温まるご支援

一歳をご覧ください。また東京片貝会総会が延期に決まつたため、図書費贈呈は小・中学校へ直接送付します。

【母校を励ます会基金】

「協力者名」

(敬称略・順不同)

(令元・11(令2・3)

太刀川三郎(15)、阿部修次

・木村 隆(36)、大矢とらじ

・安達 弘(33)、五十嵐哲郎

・工藤イツ・小宮三郎(35)

・清・熊谷満里子・小宮善興・

・大塚國夫(31)、諸我時夫(32)

・岸井久美子・太刀川和雄・相

・嶋 勝(28)、野崎真知子・

・松本キイ・宮下愛子・横田房

・枝・吉井 均(29)、安達弘

・之(30)、芝 满雄・小野塚

・藤塚伸雄(48)、石井優子(49)

・徳永隆浩(52)、徳永雅史(53)

・安達良喜・堀井ひとみ(54)

小・中学校への図書費の贈呈と同窓生による教育講演会を実施しております。八十歳、九十歳を過ぎても片貝を想い、片貝つ子の活躍を願う会員の皆さまの心温まるご支援

今年はどんな本が入るかな?洋々文庫に並ぶ本をみんな楽しんでいます。「片貝中学校を卒業した先輩方の有益なお話には、感謝・感激・感動です。片貝に生まれ育つたことを誇りに思い、自分らもいつしょくけんめい頑張ります。」

一冊の本が、先輩の講話が、自らの路を歩むきっかけになります。今後ともよろしくお願ひ得ることと思います。これからも、できるかぎり皆さまの温かい励ましを継いでいきます。今後ともよろしくお願ひいたします。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、教育講演会が延期または中止となる可能性があります。教育講演会の変更につきましては、東京片貝会ホームページ

第38回教育講演会	開催(内定)のこ内	日時	時間未定	場所	講師
					郷 貴大氏
略歴	屋敷出身 翔心会	昭和61年片貝中学校卒業後、県立小千谷高校、埼玉医科大学短期大学を卒業し、上尾中央総合病院リハビリテーション科に入職。在職中に理学療法士の資格を取得。その後、山形医療技術専門学校理学療法学科へ入職、山形市介護認定審査委員、(社)山形県理学療法士会理事、山形市介護認定審査委員、(社)山形県理学療法士会理事、山形市理学療法士会理事に就任。さらに、国際医療福	研究科保健医療学専攻を修了し、新潟保健医療専門学校設立準備室に入職。(公社)新潟県理学療法士会理事、同会事務局長。(公社)日本理学療法士協会代議員を歴任し現在は看護リハビリ新潟保健医療専門学校理学療法学科の教務主任および(公社)新潟県理学療法士協会副会長を務める。	社会大学院医療福祉学研究科保健医療学専攻を修了し、新潟保健医療専門学校設立準備室に入職。(公社)新潟県理学療法士会理事、同会事務局長。(公社)日本理学療法士協会代議員を歴任し現在は看護リハビリ新潟保健医療専門学校理学療法学科の教務主任および(公社)新潟県理学療法士協会副会長を務める。	翔心会
講演概要	「自分のことを知っていますか?身体の運動から」	(公社)新潟県理学療法士予定です。	「自分のことを知っていますか?身体の運動から」	「自分のことを知っていますか?身体の運動から」	翔心会



時ならぬ社会不安が、目に見えないウイルスによって拡散しています。この状況を解消してくれるような対処法を得るにはまだ少し時間が必要なようですが、ウイルスに十分な注意を払うことはもちろん、懸念や恐怖心のスキに忍び込む曖昧さや憶測に振り回されないように気をつけたいと思っています。

とは言え、ストレスが長く続くと心身に不調が出かねません。そんなとき心身のバランスを保つために5分程度の短い時間でも瞑想は有効だと思います。やり方は閑かな場所で椅子に座りながらでも、あぐらをかいてでも構いません。それでも自分が得られるのではないかと思います。心身の健康を維持するため、呼吸瞑想を試してみられ

呼吸瞑想のススメ

福寿会 藤塚伸雄

鼻からゆっくり吐くことに意識を向けるだけです。呼吸には、意識下で働く体性神経との神經が関わっています。唯一この両方の神經の影響を無意識下で働く自律神経の2つの神經が関わっています。受けている呼吸が内面に目を向けバランスを取り直すために重要な役割を担っているのです。

目を閉じて自分の呼吸に意識を向けてみると、鼻のゆっくりとした深い呼吸が意識を向けることで、安らかな心情に立ち返るきっかけが得られるのではないかと思います。心身の健康を維持するため、呼吸瞑想を試してみられ

【おわび】前回100号で掲載の基金ご協力者でお名前の記載誤りがありました。おわびしてここに訂正します。

(正) 後藤美恵子(31)

(誤) 後藤久美子(31)

不明 1名

医療法人社団 紅鶴会

片貝醫院



精密機械部品加工
株式会社 浅田精機
〒947-0101
新潟県小千谷市片貝町4481-4
☎ 0258-84-2911
FAX 0258-84-3855
<http://www.asadaseiki.jp>

税務相談
お気軽にどうぞ

もうが会計事務所

諸我時夫(昭32年卒)
柏市増尾8-22-9
自宅☎ 04-7176-4528
事務所 03-3888-4190

ものづくりの基盤を支える
伝統と最新技術の高品質鋳物メーカー
自動車・トラック・建機・農機・油圧・内燃機・工作機械・産業機械・etc.

ISO 9001:2015 審査登録

株式会社 片貝製作所

取締役会長 遠藤充
代表取締役会長 遠藤充
〒947-0101 小千谷市片貝町10367-10
☎ 0258-84-2322(FAX) 0258-84-3805
<https://k-hp.katakei-mfz.co.jp>

